

第6回 FLECフォーラム

～家庭養護の推進と子ども子育て支援施策の包括化に向けて～

2024年3月8日（金）～10日（日）

家庭養護の推進に興味・関心のある方はどなたでもご参加ください！

プレセッション

3月8日

15:30～/18:00～

WEB開催

フォーラム

3月9日・10日

早稲田大学 国際会議場

& WEB 開催 ※一部は現地のみ

プレは
無料です

FLECフォーラムとは

すべての子どもたちに家庭での生活を（Family Life for Every Child: FLEC）という思いをこめて、家庭養護とその関連分野にさまざまな立場で携わる関係者が集い、相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について意見を交わすことを目的に、FLECフォーラムを開催します。家庭養護の推進に興味・関心のある方はどなたでもご参加ください。

第6回の主なトピック

<プレセッション>

- 乳幼児緊急里親－実際の運用と課題－
- 特別養子縁組と養育里親の育児休暇－課題と展望－

<特別講演・鼎談>

- こども家庭庁の発足と社会的養育の展望

<メインシンポジウム>

- あらためて、これからの家庭養護を考える～改正児童福祉法施行とこども家庭庁発足を踏まえて～

<基礎セッション>

- 初めてのフォスタリング
- 知ってみよう！特別養子縁組

<分科会>

- 子どもアドボカシーを当事者の視点で考える
- これからどうなるフォスタリング？－里親支援センターの施行と今後の展望－
- 子ども支援、親支援、親子関係支援を包括する親子包括支援に向けて
- これからの里親制度について本音で語り合おう！

<第2シンポジウム>

- 誰が担うの？どこへ向かうの？こども家庭センター～保健師の役割や民間支援機関との連携を中心に～

<クロージングシンポジウム>

- 教育施策と社会的養護の連携と協働－今、どうなってる？ どう進める？



全国家庭養護推進ネットワークとは

家庭養護とその関連分野の関係者相互のネットワークの構築・強化を図るとともに、実効性のある施策について、志ある方々が、それぞれの主体間の垣根や主義主張の相違を超え、横断的に交流、討議するプラットフォームとして設立したものです。

共同代表



相澤 仁
大分大学
福祉健康科学部
教授



潮谷 義子
社会福祉法人恩賜財団済生会 会長
社会福祉法人慈愛園 相談役
前熊本県知事



柏女 霊峰
淑徳大学
総合福祉学部
特任教授

我が国の社会的養護は、今、大きな転換期を迎えつつあります。

令和5年4月、こども家庭庁が発足し、社会的養護を含めたこども関係の政策がこども家庭庁に一元化されました。その子ども家庭庁において、現在、令和6年4月の改正児童福祉法施行に向けた準備作業が、実際の子ども養育現場からの声を含めた様々な意見、議論を踏まえて、鋭意進められています。

その中では、様々な新たな施策、事業が施行されるとともに、一つの大きな政策の流れとして、子どもたちへの「パーマネンシー保障」－狭義の社会的養護における特別養子縁組等の施策だけではなく、地域の子どもたち・子育て家庭に対する家族維持支援・家族再統合のための支援を積極的に行うことを含めた「パーマネンシー保障」が、強く打ち出されつつあります。

また、これまでのFLECフォーラムでも再三にわたり議論されてきた、子ども・子育て支援分野全体における人材の育成確保とそのための財源の問題は、こども家庭庁の最大の課題だと言っても過言ではありません。

このような、我が国の未来にとって最も重要な政策を、実際の子どもたちの養育の現場において推進していくためには、国の政策や予算、努力だけではなく、里親、ファミリーホーム、施設、児童相談所、民間養子縁組あっせん機関、フォスタリング機関、学会、行政、メディアなどの様々な関係者が相互のネットワークを構築・強化しながら、それぞれの現場で関係者が共通認識の下、密接に協力して具体的な対策に取り組むことが必要となります。そして、そのネットワークを、障害児施策や子育て支援施策、母子保健施策、学校教育等にも拡大し、連携と協働を深めていくことも、ますます重要性を増してきます。そのためには、こうした子ども関係の施策に携わる志ある方々が、広く参集し、理念や哲学だけではなく、人材や予算の確保も含めた実際の政策に繋げていくための議論を、可能な限り本音で率直に行うことができるような、プラットフォームが必要となります。

FLECフォーラムは、このような基本的認識の下に、すべての子どもたちに家庭での生活を（Family Life for Every Child: FLEC）という思いをこめて、2018年から毎年開催してきました。

今回が第6回目の開催となりますが、これもひとえに、「全国家庭養護推進ネットワーク」に設立発起人として集っていただいた各界各層の皆様、幹事や事務局としてフォーラムの運営に直接関わっていただいた皆様、登壇者の皆様、そして何よりも各回にご参加いただいた参加者の皆様のご支援とご協力があってこそです。そのことに深く感謝申し上げます。

さて、今年度のフォーラムでは、こども家庭庁発足と令和6年4月の改正児童福祉法施行を見据え、「あらためて、これからの家庭養護を考える」をメインシンポのテーマとしつつ、今回の児童福祉法改正や子ども家庭庁の発足を、どのようにして社会的養護を含めた子ども子育て施策全体の拡充に繋げていけばよいのか、行政や民間機関は、アドボカシーや人材育成をはじめとした様々な課題にどのように取り組んでいけばよいのか、を議論の中心においたプログラムを用意しました。

また、分科会においては、「子ども支援、親支援、親子関係支援を包括する親子包括支援に向けて」や「これからの里親制度について本音で語り合おう！」といったこれまで深く議論されてこなかった課題についても先駆的に取り上げ、率直な議論ができればと考えています。

さらに、クローズングシンポジウムでは、教育施策と社会的養護の連携と協働について、文部科学省や教育現場の方々を交え、実際の現場における連携がどれくらいできているのか、どのような課題・論点があるのか等について、掘り下げた議論が行われることを期待しています。

このネットワークとフォーラムが、わが国のすべての子どもたちの未来を切り拓く一助となることを切に願っております。

タイムスケジュール

| | Zoom Webinar | 早稲田大学 国際会議場 | | | |
|---|------------------------------|-------------|-------|-------|-------|
| | | 井深ホール | 会議室 1 | 会議室 2 | 会議室 3 |
| 3月8日(金) | 15:30 共同代表挨拶 OD | / | / | / | / |
| 15:45 プレセッション①「乳幼児緊急里親-実際の運用と課題-」 OD | | | | | |
| 17:45 | | | | | |
| 18:00 プレセッション②「特別養子縁組と養育里親の育児休暇-課題と展望-」 OD | | | | | |
| 20:00 | | | | | |

| | | | | | |
|--|---|---|---|--|--|
| 3月9日(土) | 9:00 受付 | | | | |
| 9:30 代表挨拶・来賓挨拶 OD | | | | | |
| 9:40 特別講演・鼎談「こども家庭庁の発足と社会的養育の展望」 OD | | | | | |
| 10:40 | | | | | |
| 10:50 | メインシンポジウム「あらためて、これからの家庭養護を考える ~改正児童福祉法施行とこども家庭庁発足を踏まえて~」 (第1部) 基調講演 (課題提起) OD | | | | |
| 11:30 (第2部) シンポジスト発表 OD | | | | | |
| 12:45 | | | | | |
| 13:45 (第3部) ディスカッション OD | | | | | |
| 15:15 | | | | | |
| 15:30 分科会1「子どもアドボカシーを当事者の視点で考える」 OD | 分科会2「これからどうなるフォスタリング? -里親支援センターの施行と今後の展望-」 OD | 分科会3「子ども支援、親支援、親子関係支援を包括する親子包括支援に向けて」 OD | 分科会4「これからの里親制度について本音で語り合おう!!」 OD | | |
| 18:00 | | | | | |
| 18:30 レセプション -リーガロイヤルホテル東京- | | | | | |
| 20:30 | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------|--|--|--|--|
| 3月10日(日) | 9:30 分科会報告 OD | | | | |
| 9:50 | | | | | |
| 10:00 第2シンポジウム「誰が担うの? どこへ向かうの? こども家庭センター~保健師の役割や民間支援機関との連携を中心に~」 OD | | | | | |
| 11:45 | | | | | |
| 12:45 クロージングシンポジウム「教育施策と社会的養護の連携と協働-今、どうなってる? どう進める?」 (第1部) 基調講演 (課題提起) OD | | | | | |
| 13:05 (第2部) シンポジスト発表 OD | | | | | |
| 14:20 | | | | | |
| 14:30 (第3部) ディスカッション OD | | | | | |
| 16:00 閉会の挨拶 OD | | | | | |
| 16:05 | | | | | |

| FLEC映画祭 | |
|---------|-------------------|
| 9:30 | 主催者挨拶&作品紹介 |
| 9:40 | 上映「1640日の家族」 |
| 11:25 | |
| 11:35 | 作品紹介&上映「まだ見ぬあなたに」 |
| 12:10 | |
| 12:40 | 作品紹介&上映「ほどけそうな、息」 |
| 13:30 | |
| 13:40 | トークセッション |
| 14:20 | |

OD :後日録画を配信予定

プレセッション :プレセッション (一般公開・無料)

3月8日(金) プレセッション WEB開催 一般公開(無料)

第6回FLECフォーラムについて(共同代表挨拶・FLECフォーラムのご案内) 15:30~15:45

OD

柏女 霊峰(共同代表/淑徳大学総合福祉学部 特任教授)

「乳幼児緊急里親-実際の運用と課題-」 15:45~17:45

OD

パネリスト: 高橋恵里子(公益財団法人日本財団 公益事業部 部長)
 河野 洋子(大分県中央児童相談所 所長)
 柴田 智美(NPO法人chieds チーフソーシャルワーカー)
 榎村 麻子(公益財団法人日本財団 公益事業部 子ども支援チーム準チームリーダー)
 中村 豪志(早稲田大学社会的養育研究所 研究助手)

コーディネーター: 上鹿渡和宏(早稲田大学人間科学学術院 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長)

「特別養子縁組と養育里親の育児休暇-課題と展望-」 18:00~20:00

OD

パネリスト: 林 欽(厚生労働省 大臣官房企画官(雇用環境・均等局併任))
 長田 淳子(二葉乳児院 副施設長、フォスタリングチーム統括責任者)
 岩崎美枝子(公益社団法人家庭養護促進協会理事)

助言者: 國澤 有記(こども家庭庁支援局家庭福祉課児童福祉専門官)
 藤井 康弘(代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)

コーディネーター: ロング朋子(一般社団法人ヘアホープ 代表理事)

3月9日(土) フォーラム1日目 ハイブリッド開催(一部プログラムは、現地のみ)

オープニング 9:30~9:40 ハイブリッド(WEB & 井深ホール)

OD

代表挨拶: 潮谷 義子(共同代表/社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事)
 来賓挨拶: 吉住 啓作(こども家庭庁支援局長)

特別講演&鼎談「こども家庭庁の発足と社会的養育の展望」

9:40~10:40 ハイブリッド(WEB & 井深ホール)

OD

特別講演「こども家庭庁の発足と社会的養育の展望」(仮題)

渡辺由美子(こども家庭庁長官)

鼎談: 渡辺由美子(こども家庭庁長官)

村木 厚子(全国社会福祉協議会 会長)

潮谷 義子(共同代表/社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事)

司会: 藤井 康弘(代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)

メインシンポジウム「あらためて、これからの家庭養護を考える~改正児童福祉法施行とこども家庭庁発足を踏まえて~」 10:50~15:15 ハイブリッド(WEB & 井深ホール)

OD

(第1部) 基調講演(課題提起)「次期社会的養育推進計画策定要領等について」 10:50~11:30

上鹿渡和宏(早稲田大学人間科学学術院 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長)

(第2部) シンポジスト発表 11:30~12:45

シンポジスト: 福井 充(福岡市こども家庭課 係長、早稲田大学社会的養育研究所 招聘研究員)
 北川 聡子(社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長)
 黒田 邦夫(社会福祉法人愛恵会乳児院 施設長)
 長縄 良樹(社会福祉法人日本児童育成園 統括施設長)
 牧戸 貞(桑名市子ども総合センター センター長)

助言者: 小松 秀夫(こども家庭庁支援局 家庭福祉課長)

藤井 康弘(代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)

コーディネーター: 柏女 霊峰(共同代表/淑徳大学総合福祉学部 特任教授)

(第3部) ディスカッション 13:45~15:15

基礎セッション 11:45~14:45 会議室2(早稲田大学国際会議場3階)

OD

基礎セッション①「初めてのフォスタリング」 11:45~12:45

長田 淳子(二葉乳児院 副施設長、フォスタリングチーム統括責任者)

基礎セッション②「知ってみよう!特別養子縁組」 13:45~14:45

酒井淑代(一般社団法人ヘアホープ)

平船夏帆(一般社団法人ヘアホープ)

分科会 15:30~18:00

OD

分科会1「子どもアドボカシーを当事者の視点で考える」

ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

パネリスト：荒川美沙貴 (社会的養護経験者向け情報サイト "Iris"編集長)
 田邊 紀華 (全国子どもアドボカシー協議会理事 一般社団法人Masterpiece)
 永田 勝利 (作新学院大学 学生)
 渡辺 睦美 (全国子どもアドボカシー協議会理事、こどもアドボカシー学会理事)
 助言者：中村みどり (Children's Views & Voices 副代表)
 川瀬 信一 (一般社団法人子どもの声からはじめよう 代表理事、こども家庭庁参与)
 コーディネーター：相澤 仁 (大分大学福祉健康科学部 教授)

分科会2「これからどうなるフォスタリング? - 里親支援センターの施行と今後の展望 -」

会議室1 (早稲田大学国際会議場3階)

パネリスト：後藤 博規 (こども家庭庁支援局家庭福祉課長補佐)
 山川 浩徳 (慈愛園乳児ホーム養育家庭支援センター 一きらきら 統括責任者)
 佐野多恵子 (特定非営利活動法人 静岡市里親家庭支援センター 次長 フォスタリング統括責任者)
 宮内 珠希 (二葉乳児院 二葉・子どもと里親サポートステーション主任)
 コーディネーター：都留 和光 (二葉乳児院 施設長)

分科会3「子ども支援、親支援、親子関係支援を包括する親子包括支援に向けて」

会議室2 (早稲田大学国際会議場3階)

パネリスト：齋藤 弘美 (社会福祉法人 大洋社 常務理事、全国母子生活支援施設協議会 副会長)
 松田 妙子 (NPO法人せたがや子育てネット 代表理事、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事)
 星 美帆 (特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会 子どもの居場所「月の家」責任者)
 薬師寺順子 (大阪府中央子ども家庭センター 所長)
 安部 計彦 (西南学院大学 教授)
 那須 里絵 (早稲田大学社会的養育研究所 次席研究員)
 助言者：胡内 敦司 (こども家庭庁 支援局家庭福祉課 企画調整官 兼課長補佐)
 コーディネーター：上鹿渡和宏 (早稲田大学人間科学学術院教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長)

分科会4「これからの里親制度について本音で語り合おう！」

会議室3 (早稲田大学国際会議場3階)

課題提起：藤井 康弘 (代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)
 パネリスト：新井 淳子 (一般社団法人こどもみらい横浜 代表理事、横浜市フォスタリング機関さくらみらい 担当理事)
 北川 聡子 (社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長)
 ロング朋子 (一般社団法人ヘアホープ 代表理事)
 長田 淳子 (二葉乳児院副施設長、フォスタリングチーム統括責任者)
 白田有香里 (一般社団法人COCO PORTA 代表理事、千葉市ひまわり会 (里親会) 会長、東京都児童相談センター児童福祉司)
 助言者：末武 稔也 (こども家庭庁 支援局 家庭福祉課 社会的養護専門官)
 コーディネーター：横堀 昌子 (青山学院大学 コミュニティ人間科学部 教授)

3月10日 (日) フォーラム2日目 ハイブリッド開催

分科会 報告 9:30~9:50 ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

OD

第2シンポジウム「誰が担うの?どこへ向かうの?こども家庭センター~保健師の役割や民間支援機関との連携を中心に~」

10:00~11:45 ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

OD

シンポジスト：佐藤まゆみ (淑徳大学短期大学部こども学科 教授)
 中板 育美 (武蔵野大学看護学部 学部長 教授)
 畑村 泰至 (なかべこども家庭支援センター「紙風船」センター長)
 助言者：河村のり子 (こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課長)
 コーディネーター：橋本 達昌 (全国児童家庭支援センター協議会 会長/一陽 統括所長)

クロージングシンポジウム「教育施策と社会的養護の連携と協働-今、どうなってる? どう進める?」

12:45~16:00 ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

OD

(第1部) 基調講演 (課題提起) 12:45~13:05
 伊藤 史恵 (文部科学省初等中等教育局児童生徒課長)
 (第2部) シンポジスト発表 13:05~14:20
 シンポジスト：竹中 雪与 (東京都立川児童相談所 所長)
 早川 悟司 (社会福祉法人子供の家、児童養護施設子供の家 施設長)
 串間 範一 (全国自立援助ホーム協議会 会長(自立援助ホーム ウイング・オブ・ハート))
 野田 正人 (立命館大学大学院人間科学研究科 特任教授)
 藤本 恵美 (戸田市教育委員会・指導主事)
 濱渦 孝治 (東京都立しいの木特別支援学校 校長)
 助言者：伊藤 史恵 (文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課長)
 鈴木 茂 (こども家庭庁 支援局 家庭福祉課長補佐)
 コーディネーター：板東久美子 (日本赤十字社 常任理事、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 理事)
 (第3部) ディスカッション 14:30~16:00

閉会の挨拶 16:00~16:05 ハイブリッド (WEB & 井深ホール)

OD

相澤 仁 (共同代表/大分大学福祉健康科学部 教授)

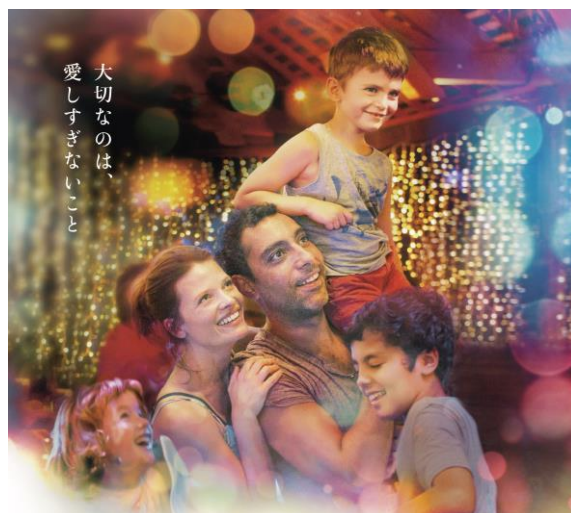
OD :後日録画を配信予定

里親と“息子”の幸せな日々、突然訪れた“家族”のタイムリミット 彼らが選んだ未来とは一。

フランスをあたたかな涙で包んだ実話に基づく感動の物語 生後18ヶ月のシモンを受け入れた里親のアンナと夫のドリス。2人の息子とは兄弟のように育ち、幸せな4年半が過ぎようとしていた。ところが、実父のエディからシモンを手元で育てたいと申し出が…。突然訪れた“家族”でいられるタイムリミットに、彼らが選んだ未来とは一。長編デビュー作『ディアヌならできる』(17)で第9回マイ・フレンチ・フィルム・フェスティバル映画監督審査員賞を受賞したファビアン・ゴルジュアール監督。2作目となる本作は、監督が子どもの頃、両親が里子を迎え、4年半一緒に暮らした体験を基に生まれた。人生を変えたこの経験をずっと映画にしたいと思いつけ、念願の企画が実現。深い愛と絆を描く新たな珠玉作が誕生した。

監督・脚本：ファビアン・ゴルジュアール 出演：メラニー・ティエリー、リエ・サレム、フェリックス・モアティ、ガブリエル・パヴィイ 2021年/フランス/仏語/102分/1.85ピスタ/5.1ch/原題：La vraie famille/英題：The Family/日本語字幕：横井和子 配給：ロングライド © 2021 Deuxième Ligne Films - Petit Film All rights reserved.

『1640日の家族』



大切なのは、
愛しすぎないこと

『まだ見ぬあなたに』



子どもの幸せを決めるのは誰だろう

同級生とのつかの間の交際で妊娠してしまった17歳の遥。幼い頃に母を亡くし、父は仕事に忙殺されている。誰にも話せないまま中絶できる妊娠週数を過ぎていた。そのことに気づいた図書館司書の潤子は…。二人の心の旅が始まる一。

日本/2019年/30分/監督・脚本・編集：小澤雅人/エグゼクティブ・プロデューサー：佐藤剛/主演：池田朱那、澁谷麻美/制作：Foster Care Promotion Project/助成：公益財団法人日本財団/2021年ダマール国際映画祭 観客賞受賞 @ Foster Care Promotion Project

新卒で児童相談所に入職して2年目のカスミは、疑問を感じながら赤ちゃんを母親の元から引き離して一時保護したり、親たちに理不尽に怒鳴られながらも職務を果すべく踏ん張っていた。

そんなカスミを中心とした児童相談所の職員が、生きづらさ抱える子供たちや家族を支え、彼らにとっての幸せの形を見つけるため、悩みながら奮闘する日々を追う。

日本/2022年/44分/監督・脚本・編集：小澤雅人/エグゼクティブ・プロデューサー：佐藤剛/出演：小野花梨、月船さらら、水石亜飛夢/制作・配給：マグネタイズ/公式サイト：hodokesouna-iki.jp/第9回日本セルビア映画祭出品、第28回あいち女性国際映画祭正式招待作品 ©2022「ほどけそうな、息」製作委員会

『ほどけそうな、息』



『トークセッション』

佐藤 剛 (西日本こども研修センターあかし、Foster Care Promotion Project)
 ロング朋子 (一般社団法人ベアホープ 代表理事)
 藤井 康弘 (代表幹事/元厚生労働省障害保健福祉部長)

司会：
 宮内 珠希 (二葉乳児院 二葉・子どもと里親サポートステーション主任)

共同代表

潮谷 義子（社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事）
 柏女 霊峰（淑徳大学総合福祉学部 特任教授）
 相澤 仁（大分大学福祉健康科学部 教授）

幹事

相澤 仁（大分大学福祉健康科学部 教授）
 新井 淳子（一般社団法人こどもみらい横浜 代表理事、横浜市フォスタリング機関さくらみらい 担当理事）
 柏女 霊峰（淑徳大学総合福祉学部 特任教授）
 上鹿渡和宏（早稲田大学人間科学学術院 教授、早稲田大学社会的養育研究所 所長）
 北川 聡子（社会福祉法人妻の子会 理事長、日本ファミリーホーム協議会 会長）
 佐藤まゆみ（淑徳大学短期大学部 こども学科 教授、早稲田大学社会的養育研究所客員上級研究員）
 潮谷 義子（社会福祉法人恩賜財団済生会 会長、社会福祉法人慈愛園 相談役、前熊本県知事）
 長田 淳子（二葉乳児院 副施設長、フォスタリングチーム統括責任者）
 都留 和光（二葉乳児院 施設長）
 橋本 達昌（全国児童家庭支援センター協議会 会長、一陽 統括所長）
 藤井 康弘（代表幹事／元厚生労働省障害保健福祉部長）
 宮田 俊男（医療法人社団 DEN 理事長、早稲田大学理工学術院先進理工学研究科教授）
 ロング朋子（一般社団法人ヘアホープ 代表理事）

設立発起人

※設立発起人の肩書は設立当時（2019年2月当時）

相澤 仁（大分大学福祉健康科学部 教授）
 猪飼 周平（一橋大学大学院社会学研究科 教授）
 市川 亨（共同通信編集局生活報道部 次長）
 大谷 泰夫（日本保育協会理事長、元厚生労働審議官）
 奥山真紀子（国立成育医療研究センターこころの診療部 統括部長）
 大日向雅美（恵泉女学園大学 学長）
 影山 秀人（影山法律事務所 弁護士）
 柏女 霊峰（淑徳大学総合福祉学部 教授）
 上鹿渡和宏（長野大学社会福祉学部 教授）
 唐澤 剛（元厚生労働省家庭福祉課長、元内閣官房地方創生総括官）
 木下 勝之（日本産婦人科医会 会長）
 榊原 智子（読売新聞東京本社 調査研究本部 主任研究員）
 笹川 陽平（公益財団法人 日本財団 会長）
 潮谷 義子（社会福祉法人 慈愛園 理事長、前熊本県知事）
 濫谷 昌史（関東学院大学社会学部 教授）
 土井 香苗（ヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表）
 永松 悟（大分県杵築市長）
 西澤 哲（山梨県立大学人間福祉学部 教授）
 西島 善久（公益社団法人 日本社会福祉士会 会長）
 西田 陽光（一般社団法人 次世代社会研究機構 代表理事）
 野澤 和弘（毎日新聞 論説委員）
 林 浩康（日本女子大学人間社会学部 教授）
 板東久美子（日本司法支援センター 理事長）
 福井トシ子（公益社団法人日本看護協会 会長）
 藤井 康弘（元厚生労働省障害保健福祉部長）
 宮島 清（日本社会事業大学専門職大学院 教授）
 宮田 俊男（大阪大学産学共創本部特任 教授、医療法人社団DEN 理事長）
 村木 厚子（元厚生労働事務次官）
 村瀬嘉代子（一般財団法人 日本心理研修センター 理事長）
 山縣 文治（関西大学人間健康学部 教授）
 山本 詩子（公益社団法人 日本助産師会 会長）
 横倉 義武（公益社団法人 日本医師会 会長）
 横堀 昌子（青山学院女子短期大学子ども学科 教授）
 米山 明（心身障害児総合医療療育センター外来療育部長）

お問い合わせ：



一般社団法人
 共生社会推進プラットフォーム
 Inclusive Society Empowerment Platform

TEL

090-7412-1498

Email

info@isephp.org

URL

<https://isephp.org/>

住所

〒007-0836 北海道札幌市東区北36条東9丁目2-28

| | プレセッション | フォーラム | レセプション |
|------|---|---|--|
| 日時 | 2024年3月8日(金) 15:30~20:00 ※30分前から入室可 | 2024年3月9日(土) 9:30~18:00(受付9:00~) 2024年3月10日(日) 9:30~16:05(受付9:00~) | 2024年3月9日(土) 18:30~20:30 |
| 場所 | WEB (Zoomウェビナー) | ハイブリッド 早稲田大学国際会議場 WEB (Zoomウェビナー) | リーガロイヤルホテル東京 立食パーティー |
| 料金 | 無料 | 6,000円/人(2/4までに支払完了の方) 7,000円/人(2/5以降にお支払いの方) | 6,000円(2/4までに支払完了の方) 7,000円(2/5以降にお支払いの方) |
| 申込切込 | 3月7日(木) | 3月8日(金) (お支払いも同日〆切) | 3月4日(月) (お支払いも同日〆切) |
| 支払方法 | — | 支払いは、銀行振込(事前)のみ。参加申込み後に、口座をご案内します。 ※今回、レセプションも事前のお支払いが必要です。当日支払いはできません。 | |

※参加者には、事後、録画を提供する予定です。

<学生割引：新設>

- ・学生・生徒の方は、1,000円で参加できます。(要：学生証・写真付)
- ・学生割引による参加者は、現地のみ参加できます。Zoomでの参加はできず、事後の動画配信もありません。
- ・学生割引による参加申込みは、当日会場でのみ受け付けます
- ・学生証(写真付)をご持参ください。写真がない学生証の場合には、写真付きの身分証を一緒にご持参ください。

<その他の当日受付・当日支払い：新設>

- ・現地のみ参加する一般参加の方は、当日会場受付・会場支払いが可能です。参加費は7,000円です。
- ・当日会場受付・会場支払いの方は、Zoomでの参加はできません。事後録画配信は申し込み可能です。

申込方法

<https://isephp.org/flec06/>

URL、QRコードよりお申し込みください。携帯電話からアクセス可。
プレセッションのみ参加の方も申し込みが必要です。



留意事項

- ・参加費は2日間共通です。1日ごとの価格設定はありません。
- ・WEB参加・会場参加・事後の録画の視聴の参加費は共通です。一部(WEB参加だけ、会場参加のみ、事後録画だけ)の場合も、併用の場合も、参加費は同額です。
- ・参加費はおひとり毎の料金です。同じ端末を使って複数人でWEB視聴する場合は、視聴する人数全員のお申し込みをお願いいたします。
- ・お支払い後のキャンセル、参加費の返金は一切承っておりません。
- ・振込みに時間がかかる場合には、事前にご連絡ください。お申し込み後、一定期間以内に振込みがなく、連絡がとれない方は、参加申し込みを取り消す場合がございます。
- ・領収書が必要な方は申込時にお申し込みください。
- ・国際会議場の井深ホール、ロビーは飲食禁止です。それ以外の部屋内は飲食可です。昼食会場を設けます。
- ・フォーラムの写真は報告書等で公にすることがあります。フォーラムの資料、映像、写真などは著作権法などで保護されています。主催者や作成者の許可なく使用することはできません。

アクセス

フォーラム会場

早稲田大学早稲田キャンパス国際会議場

〒169-0051
東京都新宿区西早稲田1丁目20-14

交通アクセス：

- ・高田馬場駅(JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線) > 徒歩(約20分)
- ・高田馬場駅(JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線) > 都営バス乗車 > 西早稲田バス停 > 徒歩(約5分)
- ・早稲田駅(都電荒川線) > 徒歩(約5分)
- ・早稲田駅(東京メトロ東西線) > 徒歩(約10分)
- ・西早稲田駅(東京メトロ副都心線) > 徒歩(約17分)



レセプション会場

リーガロイヤルホテル東京

〒169-8613
東京都新宿区戸塚町1-104-19

※フォーラム会場(早稲田大学国際会議場)より徒歩5分